

鬼無里 いいとこ カメラ持って いくじゃねーか！

日々の暮らし
の中のあれこれ
が番組にな
るんだよ！

番組作りを通
じて、地域の仲間づ
くりもできるよ！

日 時：8月24日(土)10:00～16:00

場 所：鬼無里活性化センター

内 容：住民ディレクターってどんな活動？

実際に鬼無里を歩いて番組作りをしよう！

講 師：住民ディレクターの生みの親岸本晃さん(株式会社プリズム)

定 員：40人(先着順・要事前申込み)

参加費：500円(鬼無里地区の方は無料)

持ち物：動画が撮れるデジカメガビデオカメラ、やる気！

申込み：8月20日までに電話かファックスにて

■主催・問合せ・申込み■

長野市社会福祉協議会 長野市ボランティアセンター

〒381-0813 長野市鶴賀緑町 1714-5 長野市ふれあい福祉センター内

TEL : 227-3707 FAX : 224-1513 e-mail: volucen@vnetnagano.or.jp

■共催■

鬼無里地区住民自治協議会

住民ディレクターって何?

地域の情報を自ら発信する人であると同時に、地域づくりをする人。テレビの番組作りのプロセスが、地域作りに求められる力を育てるという発見から、岸本晃さんが考案した取り組み。地域の住民がビデオカメラで、自ら地域の話題を取材し、編集した番組をインターネットなどで情報発信する活動です。番組作りを通して、地域に人ととのつながりを作り出し、地域の中の課題解決力をつけます。

平成8年、人吉球磨広域行政組合の人材養成事業として「住民ディレクター養成講座」をスタートしてから、今日まで、全国各地でその取り組みが行われ、地域づくりに貢献してきました。東京都杉並区、兵庫県佐用町、福岡県東峰村など各地で動きが広まっています。

長野市では、平成20年より長野大学・長野県・長野市社会福祉協議会の協働により取り組みがはじまり、まちあるきやイベントレポートなどをしてきました。現在、市内の各地域で個人・グループで地域の情報発信や、活動記録に取り組んでいる方がいらっしゃいます。互いの活動を共有したり、学びあう場として、「まちの放送局ディレクターズクラブ」も発足し、老若男女問わず市内に仲間が増えています。今年、鬼無里区のみなさんにも楽しみながら地域を元気にできるこの取り組みを知ってもらいたいと私たちは思っています。



講師はこんな人



岸本晃さん

地域活動、社会活動を暮らしの視点で映像表現することで活動を見直し、ビジョンを創造する総合的な企画力を培う住民ディレクター活動を推進する。

内面から生まれる気持ちが活動の基本。モットーは「本音でかかわる」こと。NPOくまもと未来理事長。

